

日本共産党区議会議員清水菊美

こんにちは ニュース



ご意見・ご要望を、お寄せください。 2023年 1月15日
連絡先 清水菊美事務所 090-3342-3001
ツイッター、ブログ、ぜひお読みください。

UR賃貸住宅の家賃減免など切実な要求について 国交省・URからのレクチャーに清水菊美区議参加

12月22日参議院議員会館にて居住者の切実な要求について、国交省とURの認識を聞き対応を求める場が持たれました。日本共産党の田村智子議員と宮本徹議員も参加されました。

主な要望事項は

- 1, 高すぎる家賃を引き下げる
こと。「家賃の減免」(都市再生機構法25条4項)の実施
- 2, 高齢者・子育て世帯への支援、低所得世帯には応能家賃へ
- 3, エレベーターなどのバリアフリー化
- 4, 畳表、ふすま等の修繕の負担を軽減すること
- 5, 定期借家契約はやめること
- 6, 一方的な追い出しや建て替え



後の高家賃化はやめること

7, 見守り体制、家賃を引き下げて空き家の解消 などなど

URは「財政が厳しい、3兆円の負債がある、公営住宅ではない」といった答弁を繰り返しました。負債は賃貸住宅のせいではなく都市開発の失敗からです。

居住者は高い家賃を払い続けてきました。安心して住み続けることができるよう、引き続き要望していきます。

清水菊美区議のふるさと 伊豆下田
爪木崎(つめきざき)「水仙まつり」の
便りが届きました。2023年1月31日まで



清水菊美事務所 なんでも相談

毎週木曜日午後3時~5時
連絡先 090-3342-3001

顧問弁護士による
法律相談 第4木曜日です。
電話にて予約をしてください。

党区議団は11月12日、区内視覚障害者団体と危険な横断歩道(3か所)の視察をし、区と警察に改善を要望していました。糞谷商店街入口についても改善されます。

安全にわたることができると！

→環八蒲田地域庁舎前横断歩道に点字ブロック(エスコートゾーン)設置が実現へ！



新空港線（蒲蒲線）計画を強引に進める大田区

第4回定例議会で関連する3つの議案が提出され、自民党、公明党、維新等の賛成で可決となりました。一方で区民には、地下鉄はどこを通るのか、東急蒲田地下駅、京急蒲田地下駅の場所はどこか等の説明はありません。

↓下図は東京都に開示請求した資料をもとに、党区議団で作成したものです。



新空港線整備資金積立基金を 新空港線整備及びまちづくり 資金積立基金とする

新空港線のための積立金（現在約90億円）を、第1期、2期工事に加え、さらに連動する「沿線まちづくり」をはじめ、連続立体交差、市街地再開発、駅前広場整備等の「総合的なまちづくり事業」に要する資金に充当するための積立金とするというものです。区民との約束を反故にし、今後多額の税金投入となります。

党区議団は反対しました。 公益的法人等への職員の派遣 等に関する条例改正

職員を派遣する「羽田エアポータルライン株式会社」は、新空港線整備主体の第3セクターです。現在、新型コロナウイルス感染症第8波に入り兼務発令もしながら全庁あげて奮闘しています。多くの職場で人出不足が問題となっており、メンタル不全で休職する職員も増えています。職員の増員こそ求められています。公務員の本来の仕事は区民の福祉の向上です。
党区議団は反対しました。

鉄道と魅力的なまちづくり宣言

「夢あふれる誰からも選ばれる都市「おおた」を目指して」
つなげていこう 環境に優しい鉄道ネットワークを
つくっていこう 鉄道とともに発展する おおたのまちを
のこしていこう人が交流しにぎわう 魅力的なまちを

令和4年12月21日大田区
「官民連携のもとに投資を・・・激化する都市間競争に勝つ・・・」といった目的であり、新空港線の開通を前提としたもので、区民の意見を聞く場も持っていない。党区議団は反対しました。



↑2023年1月1日 党区議団
池上本門寺参道にて
新年挨拶（清水区議は右から3人目）

